

教科	音楽	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
曲の形式を生かして歌おう ○浜辺の歌 ○早春賦	5	表現するための基礎的な技能や奏法を身に付け、曲想を感じ取って表現する。	○曲想と形式や歌詞との関わりについて理解している。 ○音域に応じた発声、母音の発音、歌う姿勢などの技能を身に付けている。	○歌唱表現に関わる知識（声の音色や響き、音域と声の出し方との関わり）や技能（音域に応じた発声、母音の発音、歌う姿勢など）を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。	○歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。
曲想を感じ取りながら、他の声部と合わせて歌おう ○混声三部合唱 ○合唱の喜び	20	言葉のリズムやまとまりを感じ取り、声部の役割を生かして表現を工夫しよう。	○曲想と音楽との関わりについて理解している。 ○全体の響きを聴きながら、他の声部と合わせて歌う技能を身に付けている。	○歌唱表現に関わる知識（曲想と音楽の構造との関わり）や技能（全体の響きを聴きながら他の声部と合わせて歌う）を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。	○歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。
アルトリコーダーのサミングや左手の運指を身につけよう	9	表現するための基礎的な技能や奏法を身に付け、曲想を感じ取って表現する。	○曲想と音楽の構造との関わりを理解している。創意工夫を生かした表現で演奏するための息のコントロールやサミングなどの技能を身に付けている。	○器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。	○器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
オーケストラやパイプオルガンによる表現を鑑賞しよう ○交響曲第5番 ○小フーガト短調	2	オーケストラの多彩な響きやパイプオルガンの響きを味わいながら鑑賞しよう	曲想と動機の現れ方、ソナタ形式やフーガの構造との関わりについて理解している。	○鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	○鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
雅楽の多様な表現を味わいながら鑑賞しよう	2	楽器の音色やテクスチャを味わいながら鑑賞しよう	○雅楽の音楽的な特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。	○鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	○鑑賞に関わる知識を得たり、生かしたりしながら生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。